

自己点検及び自己評価表

京進ランゲージアカデミー 大阪校

5:達成できている 4:かなり達成できている 3:ふつうである 2:やや不足している 1:改善の必要がある

I、教育理念・目的等

評価欄

1、	理念・目的・育成・人材像は明確に定められているか	5
2、	学校の特色は明確になっているか	5
3、	学校の将来構想を具体的に抱いているか	5
4、	理念に基づいて教育が行われているか	5

<現状・具体的な取り組み>

「社会で行動できる日本語使用者」を育てることを目標に、職員全員がチームとして学び合い、新しい工夫やアイデアを提案・実践し、成長しようとする風土ができている。それにより、「日本と世界の架け橋となる人材を育成する」という京進ランゲージアカデミーのミッションに貢献するだけでなく、職員自らがそのような人材であろうと努力している。

II、学校運営

評価欄

1、	運営方針は明確に定められているか	5
2、	事業計画は的確に定められているか	5
3、	運営組織や意思決定機能がしっかりと構築され、効率的なものになっているか	5
4、	人事や賃金での処遇・職場処遇の改善に関する制度は正しく整備されているか	4
5、	情報システム化等による業務の効率化が十分に図られているか	5
6、	学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が正しく整備されているか	5
7、	危機管理体制は的確に整備されているか	5
8、	施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるように整備されているか	5

<現状・具体的な取り組み>

○事業計画

中長期のビジョンは明確に設定しており、職員全員がその目標に向かって日々やるべきことに取り組んでいる。

○危機管理体制

年に2回「安全の日の取り組み」を行い、緊急時の連絡系統の確認、避難誘導等について確認している。また、学生に対しては防災学習（避難訓練含む）、防犯教室を実施し、安全に関する啓発を行っている。

Ⅲ、教職員

評価欄

1、	教育理念・目的が教職員間で十分に共有されているか	5
2、	教育の質の向上をさせるための取り組みが十分に確立されているか	5
3、	教職員評価を的確に行っているか	5

<現状・具体的な取り組み>

○教育の質向上のための取り組み

毎学期前に全教職員での研修を行い、全員のスキルアップと職員間の関係づくりの機会としている。

○教職員評価

毎年度末、教務主任が職員評価を行い、一人ひとり面談をする時間を設けている。

Ⅳ、教育活動

評価欄

1、	カリキュラムは体系的に編成されているか	5
----	---------------------	---

<現状・具体的な取り組み>

「社会で行動できる日本語使用者」育成のため、「目標言語で具体的に何ができるか」によるレベル分けが示された「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」を使い、クラス目標の設定や教育理念の共有を行っている。

V、学生支援

評価欄

1、	進学・試験指導に関する体制は十分に整備され、有効に機能しているか	5
2、	学生相談に関する体制が適切に整備され、有効に機能しているか	5
3、	学生の心身の健康管理・事故・怪我サポートを行う十分な体制があり、有効に機能しているか	5
4、	学生寮等、学生の生活環境への支援は適切に行われているか	5
5、	保護者と適切に連携しているか	4
6、	卒業生への適切な支援体制はあるか	5
7、	入国・在留関係の指導と支援が適切に行われているか	5
8、	日本を理解するための支援が適切に行われているか	5

<現状・具体的な取り組み>

○進学・試験指導
 早期より進学ガイダンス及び個別進路相談を行い、学生の目標設定を手助けしている。
 ○学生の心身の健康管理
 必要に応じて医療機関受診の付き添いサポートも行っている。
 ○日本を理解するための支援
 月に1度希望者に対し大阪の文化に触れるイベントを企画している。

VI、在留管理と生活指導

評価欄

1、	入国・在留管理の指導と支援が適切に行われているか	5
2、	日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	5
3、	我が国の法令を遵守させる指導を適切に行っているか	5
4、	常に最新の学生情報を適切に把握しているか	5

<現状・具体的な取り組み>

○日本社会理解、法令遵守のための指導
 入学後オリエンテーションを実施し、過去の学生の事例を紹介しながら具体的な注意喚起を行っている。
 ○最新の学生情報
 毎学期末、全学生の連絡先、アルバイト先等の情報について聞き取りを実施している。

Ⅶ、学生の募集と受け入れ

評価欄

1、	学生の受け入れ方針は明確に定められているか	5
2、	学生募集活動は、適正に行われているか	5
3、	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5
4、	入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われているか	5
5、	適正な定員設定および在籍者数になっているか	5

<現状・具体的な取り組み>

事業計画並びに都度の募集会議を経て、適切に行われている。

Ⅷ、財務

評価欄

1、	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	5
2、	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	5
3、	財務について会計監査が適正に行われているか	5

<現状・具体的な取り組み>

○会計監査
年1回実施

Ⅸ、法令等の遵守

評価欄

1、	法令、設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか	5
2、	個人情報に関し、その保護のための対策が十分に取られているか	5
3、	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
4、	自己点検・自己評価結果を公開しているか	5
5、	関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	5

<現状・具体的な取り組み>

○法令、設置基準等の遵守
定期的に“日本語教育機関の告示基準”の読み合わせを行い、適切な運営を心がけている。

X、社会貢献

評価欄

1、	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	5
2、	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4

<現状・具体的な取り組み>

○過去の取り組み例

御堂筋ごみ拾いプロジェクトへの参加、地域の介護福祉施設への訪問・利用者との交流。

※それぞれ授業の一環として実施

XI、教育成果

1、 成果の判定

評価欄

1)	進路および卒業・修了の判定が適切に行われているか	5
2)	EJU、JLPT等の外部試験結果を把握し、適切に管理されているか	5

2、 卒業生の状況把握

評価欄

1)	卒業生の状況を把握するための取り組みを行っているか	5
2)	卒業後の進路を把握しているか	5
3)	進学先、就職先等での状況や、卒業生の社会的評価を把握しているか	5

<現状・具体的な取り組み>

○外部試験:団体申込みを行い、全員の結果を把握し、進路指導に役立てている。

○卒業後の進路:進学の場合は入学許可書の確認、就職の場合は在留資格変更完了確認、帰国の場合は在留カード失効確認までを行い、不法残留者を出さないよう努めている。

○卒業後の状況:進学した者については在留期間更新の時期に連絡をとり、必要な証明書を発行するとともに、近況の確認をしている。